

FM Data Technology Society

融合セミナー

「失敗しない AI、失敗する人間」 ～僕らが僕らであるために、いま何を創り出すべきか～

講師

藤谷 英志

株式会社 ManGo 代表取締役 CEO

1985 年株式会社講談社に入社。以後 20 年にわたり「FRIDAY」「週刊現代」に勤務しオウム真理教事件や北朝鮮による日本人拉致に関連するスクープに携わる。2007 年より女性ファッション誌「GLAMOROUS」編集長に就任し、東日本大震災後、いち早く東北応援企画を立ち上げ、被災地の復興を支援。2015 年より「THE NIKKEI MAGAZINE Ai」編集長に就任し、雑誌のコンセプト、誌名、収益モデル、日本経済新聞社との協業まですべて自ら発案、交渉を行い創刊。チャンネル、エルメスというラグジュアリーブランド 2 代巨頭のパリ本社が認める媒体にまで成長させた。2023 年 5 月、講談社を定年退職。東京・秋葉原の漫画専門学校「日本マンガ塾」を買収し、漫画事業の運営を行う株式会社 ManGo を設立、代表取締役 CEO に就任。2024 年より日本経済新聞社メディアビジネス THE NIKKEI MAGAZINE ディレクター就任。



“生成 AI 全盛の時代に求められるモノづくりとはなんだろうか？”

変化が激しい出版業界で長年にわたり最前線で活躍されてきた藤谷先生は、AI と人間の違いのひとつとして、「失敗するか、しないか」より厳密には「失敗を失敗と認識するか、否か」の違いがあると話されます。

人間だけに与えられたこの失敗を失敗として認識する能力により、失敗が人間の心にもたらす傷や闇そのものが何かを創造する源泉となり、それこそが AI には決してできない、人間だけが生み出せるモノの価値と指摘します。

そして、“本当にいいモノとはなんだろうか？” 藤谷先生は美しいか、美しくないかを大切な判断基準として、これまでモノづくりをやってきたと言います。

今回の講演では、これまでの講談社での経験を踏まえ、出版業界におけるデジタル化とその影響や AI とクリエイティブ産業の未来含めて、ひとが生み出す美しさやモノの価値についてお話しいたします。

日時

2025. 7. 9 (水) 18:00～19:00

会場

オンライン (Zoom)

定員

450 名 (先着順) ※定員数に達した場合は参加をお断りすることがあります

申し込み

お申し込みフォームまたは QR コードから 7 月 4 日 (金) までにお申し込みください

<https://share.hsforms.com/1T28Glt1dTKm8aq5ChNCo4Qnj5ke>

※開催日までにご登録のメールアドレスに参加 URL をお送りします



◆ 公開セミナーとして開催されますので、どなたでもご参加いただけます



未来型医療創造卓越大学院プログラム

共催：東北大学病院臨床研究推進センター バイオデザイン部門